

# 5Gの価値: 性能を ロイヤルティに変える

日本における5Gネットワークの満足度と  
ユーザー維持の原動力を探る



# 調査方法: 日本の消費者2,100万人を代表する サンプル



1,150人

調査対象の  
日本の消費者

650人

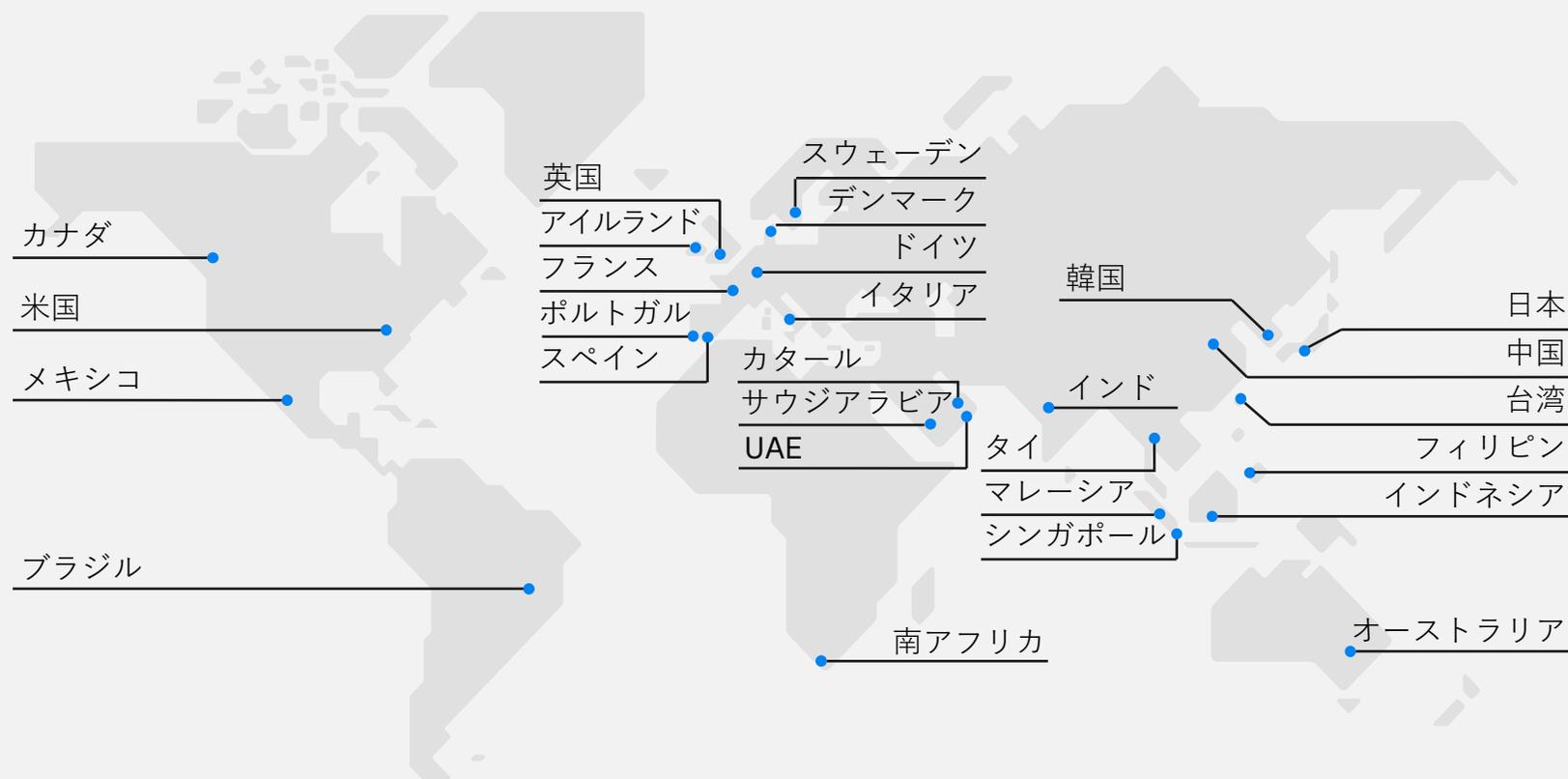
アクティブな5G  
ユーザーを聞き  
取り調査

900万人

日本の5Gユー  
ザー900万人を  
代表

2,100万人

日本の消費者  
2,100万人を代表



2023年5月～6月間の収集データ

# 5Gの価値を獲得するための 主なトレンド

1

5Gネットワークの満足度向上の推進要因がカバレッジを超えて進化

2

5Gが動画ストリーミングとARの利用を変える

3

重要な場所での5G性能が消費者のロイヤルティに影響

4

5G消費者が差別化された接続にプレミアムを支払う



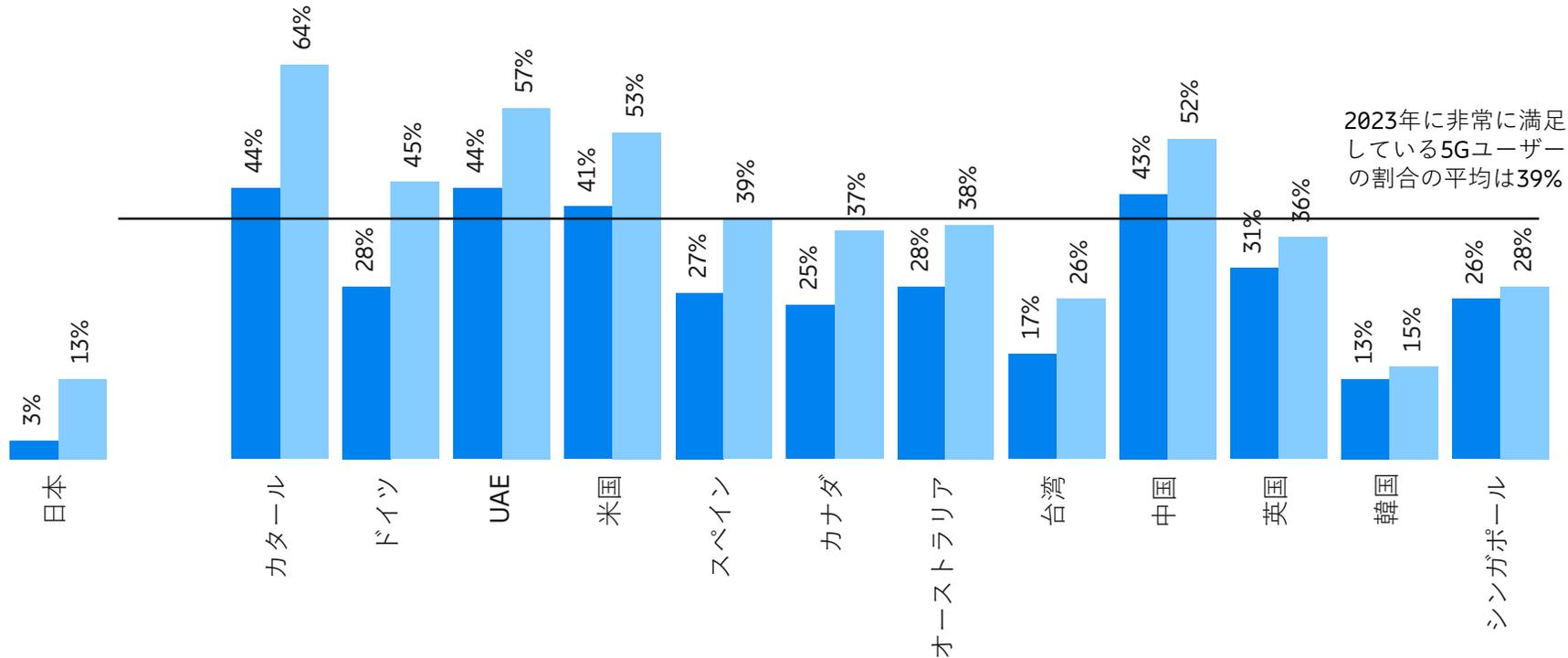
# 5Gネットワークの満足度向上の 推進要因が進化

# 5Gネットワークの満足度は向上している



2022年4月～5月と比較した2023年5月～6月の5Gネットワーク全体の満足度増加割合

● 5Gに非常に満足しているユーザーの割合（2022年） ● 5Gに非常に満足しているユーザーの割合（2023年）



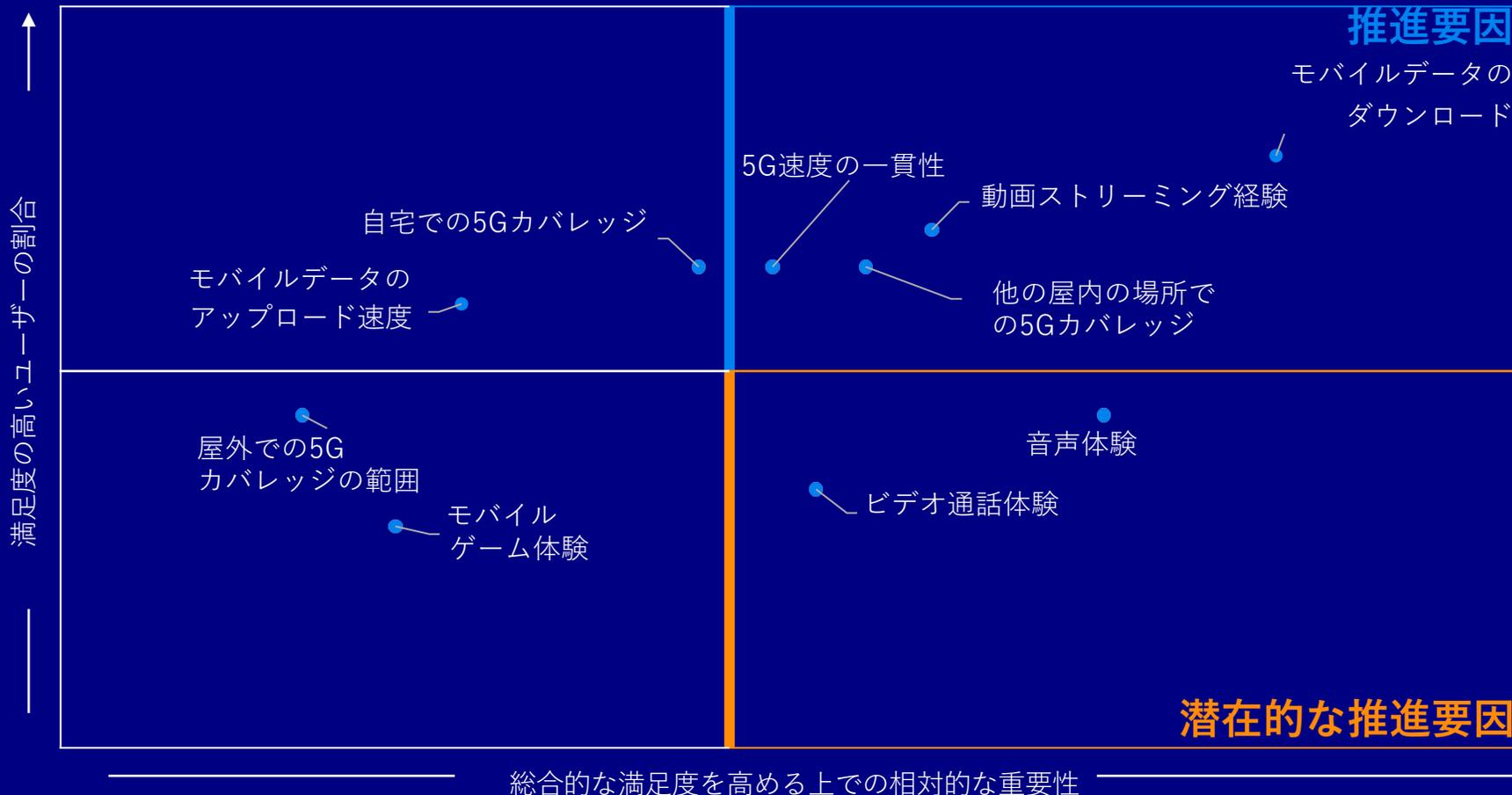
## 10%

5Gネットワーク全体の性能に非常に満足している日本のユーザー数は前年比で10%増加

# 5Gネットワークの満足度を最大化する アプリケーション体験の向上



満足度の推進要素分析による非常に満足度の高いユーザーのシェアと相対的な重要度



ベース:日本の5Gユーザー

出典:エリクソンコンシューマーラボ 5Gの価値 2023年

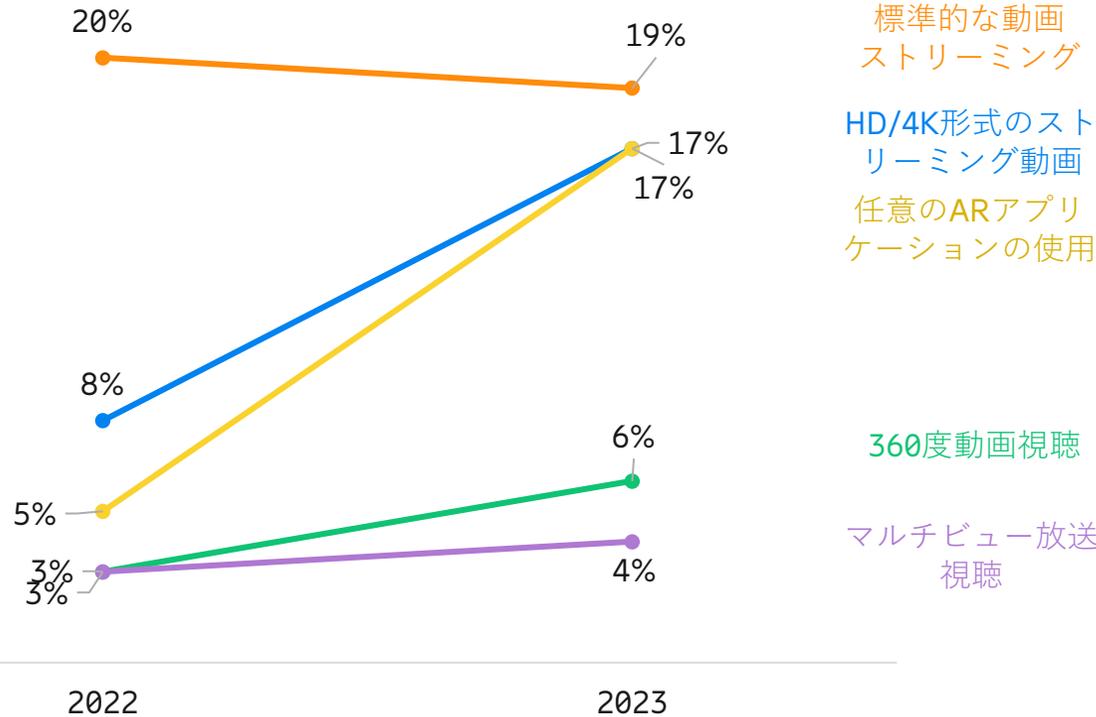
# 5Gが動画ストリーミングとARの利 用を変える



# 強化された動画とARアプリケーションが牽引する 5Gユーザーエンゲージメントの急増



動画とAR（Augmented Reality）サービスの毎日の5Gユーザーシェア: 2022年～2023年



2022年と比較した  
1日あたりの時間割合

2022年と比較した  
1日あたりの時間(分)

標準的な動画ストリーミング	+0%	+0分
HD/4K形式のストリーミング動画	+167%	+15分
任意のARアプリケーションの使用	+575%	+20分
360度動画視聴	+142%	+5分
マルチビュー放送視聴	+137%	+5分

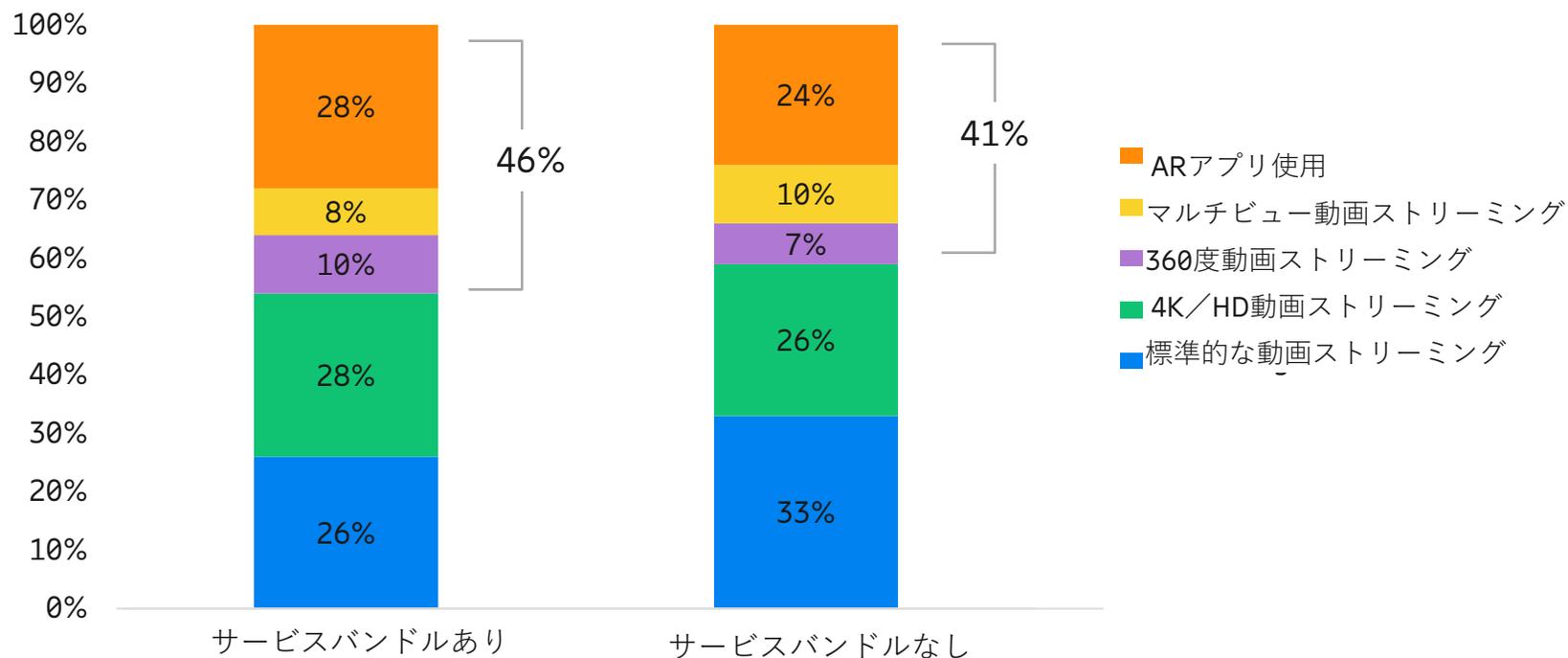
ベース:日本の5Gユーザー

出典: エリクソンコンシューマーラボ 5Gの価値 2023年

# 消費者の行動を変えるサービスのバンドル化



動画／ARの総使用量に占めるさまざまな動画／ARサービスに費やされた時間の割合



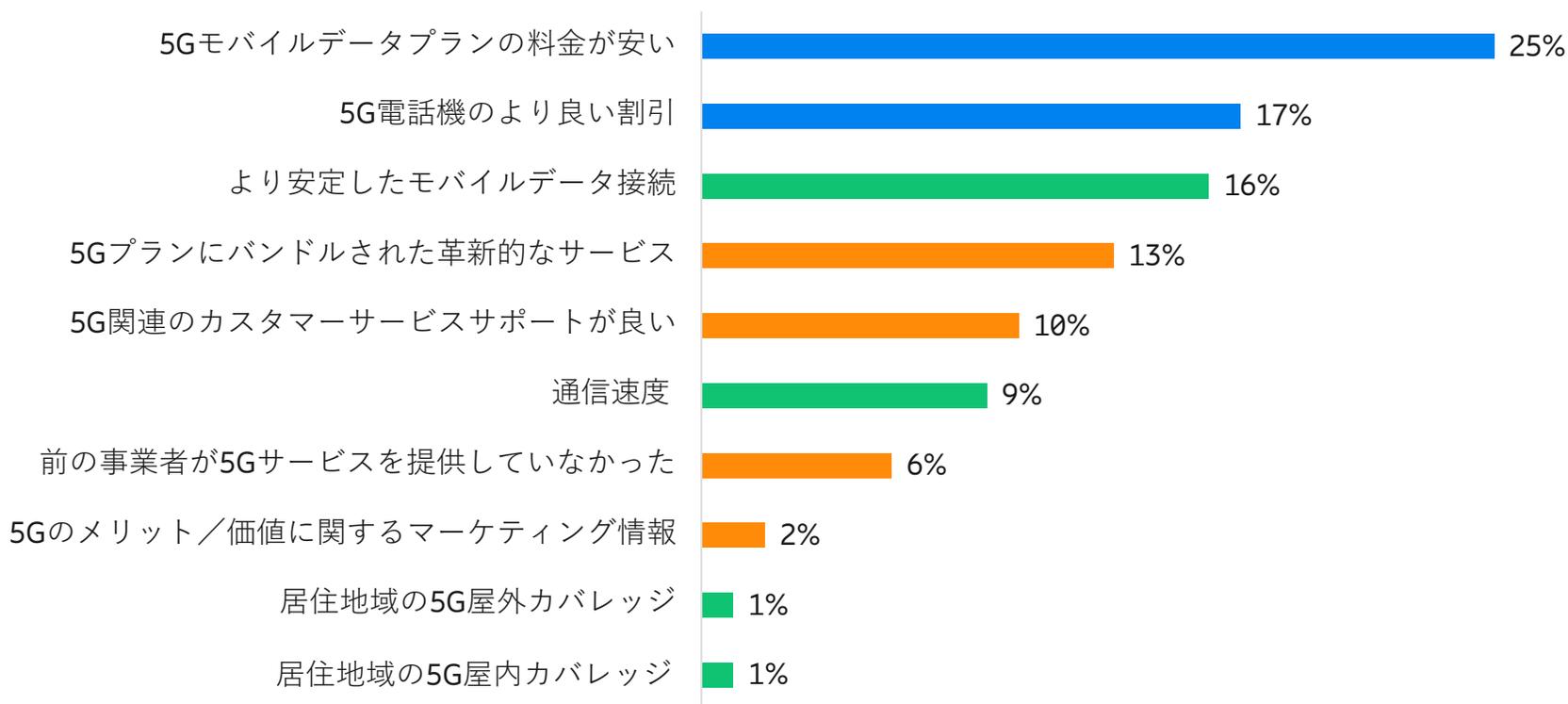
革新的なサービスバンドルを使用するユーザーは動画ストリーミング時間のほぼ半分を拡張動画コンテンツまたはARに費やし、使用していないユーザーは没入型コンテンツに40%強の時間を費やしている

# 46%

# 日本での5G開始以降にプロバイダーを替えた5Gユーザーは15%



## 5Gユーザーのシェアとプロバイダーを切り替える最も重要な理由



事業者を替えた人の40%以上がコスト関連の理由で切り替え

# 42%

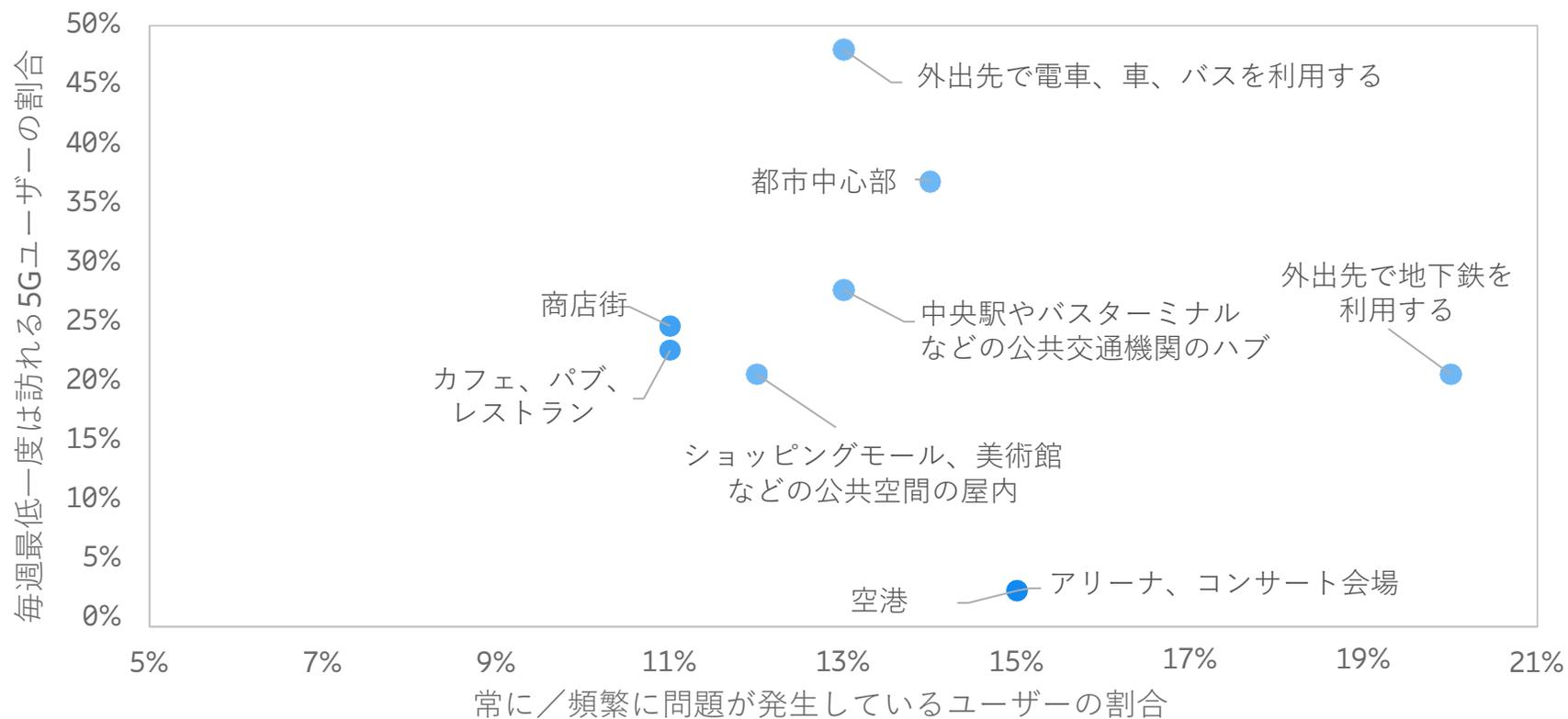
理由の分類:

- 価格関連の理由
- ネットワーク関連の理由
- その他の理由

# 重要な場所での優れた5G接続体験で 解約率を抑制可能



さまざまな場所を訪問する頻度と問題発生頻度



**15%**が空港やスタジアム/コンサート会場で、  
**13%**が公共交通機関のハブで問題に遭遇

ユーザーが二つ以上の場所で接続問題に遭遇する場合、解約の可能性が3倍高まる

# 3倍

定額無制限／データバケット拡大  
を超えた新しい収益化ルート

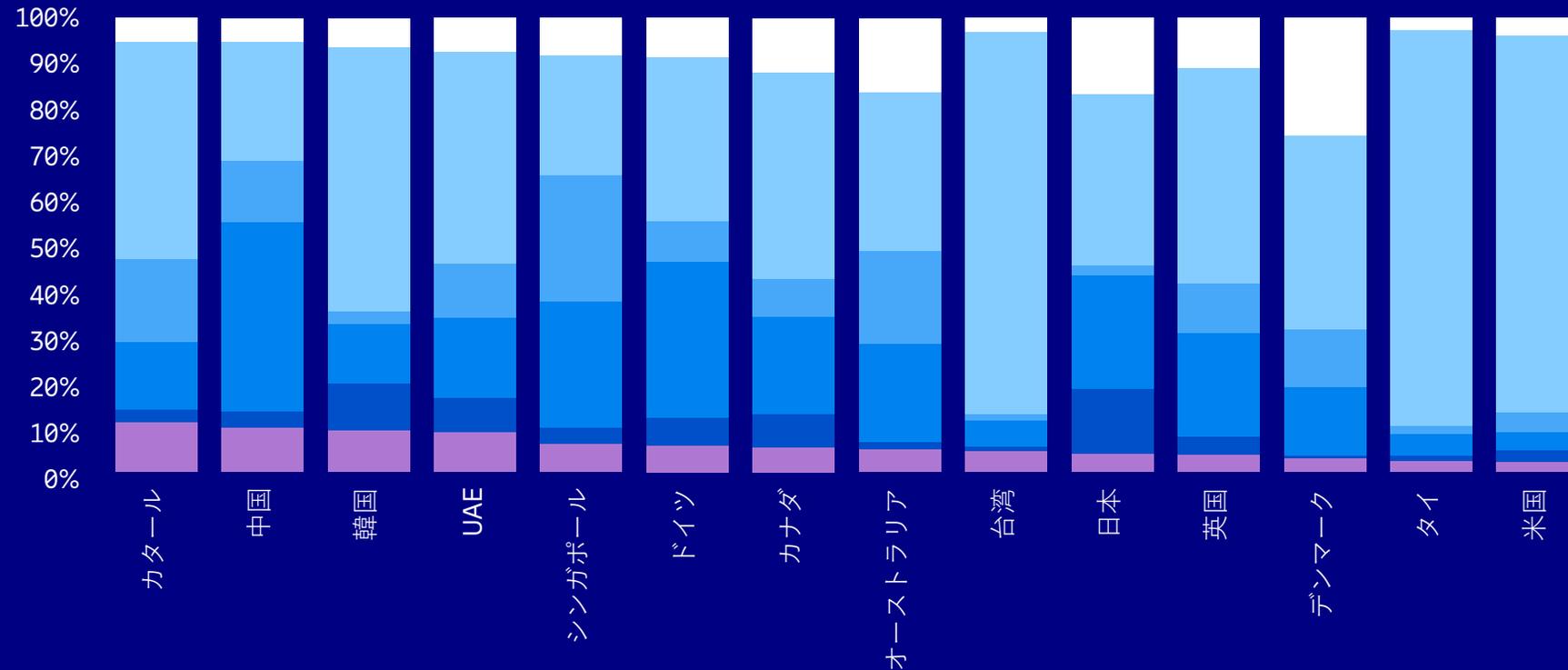


# 消費者がニーズに十分なデータバッファを持っている今、無制限プランの先にあるのは何か？



月末までにユーザーが使い残したデータ量の割合（GB単位）

● 沢山 ● 5~5 GB ● ~5~30 GB ● 30 GB 以上 ● 無制限 ● わからない



**79%**  
日本のスマートフォンユーザーの80%近くが月末までに十分なデータ通信量が残っていると報告

# 消費者が見るさまざまな収益化階層



値上げを正当化するためにそれぞれを5Gプランに含めることを望むスマートフォンユーザーの割合



より多くの  
データ

55%

値上げを正当化するデータ量が必要



5Gリッチ  
アプリバンドル

12%

値上げを正当化するより革新的なサービスとのバンドルが必要



速度ベースの  
階層化

16%

値上げを正当化する速度の階層化が必要



QoS 主導  
の提案

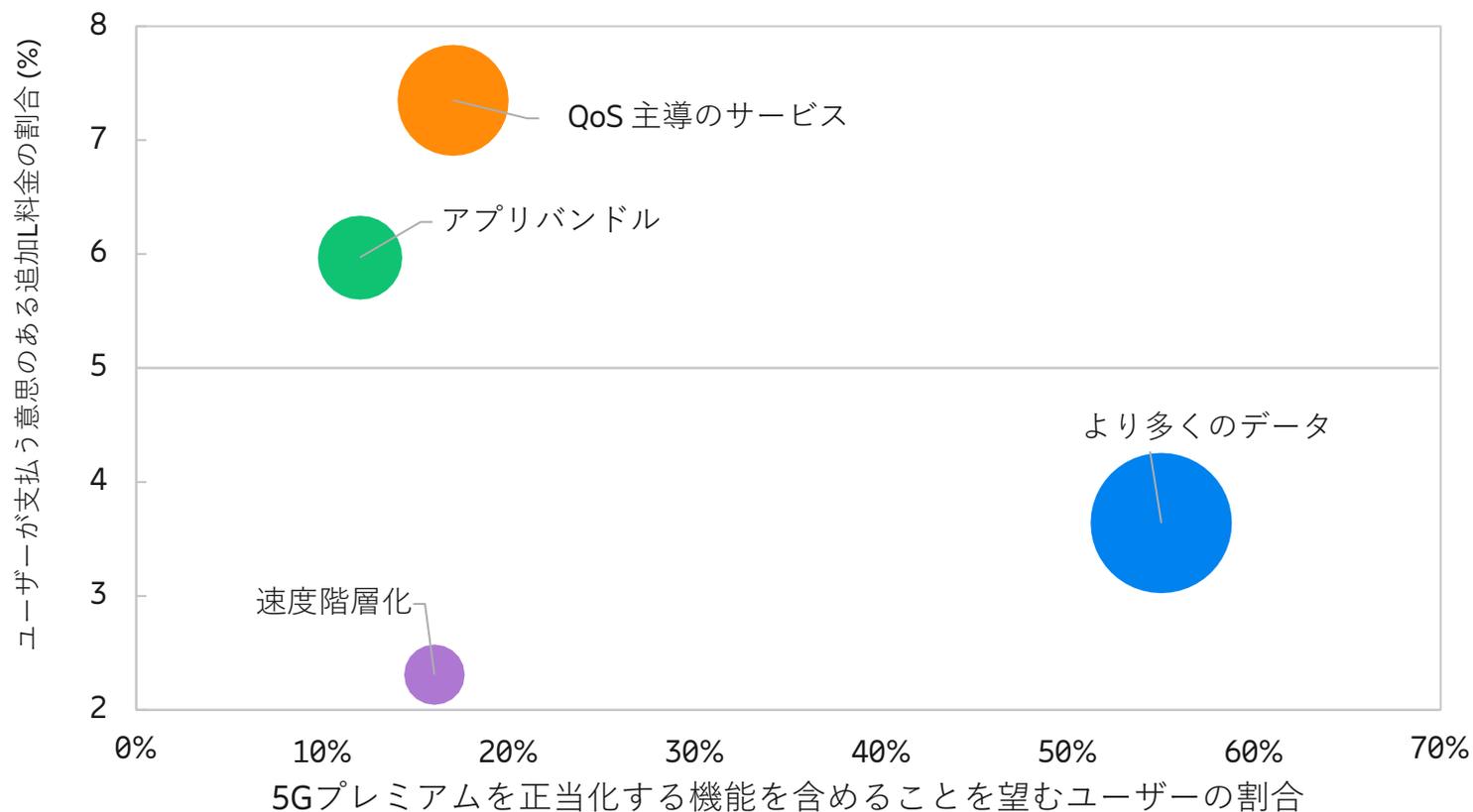
17%

値上げを正当化する性能の向上または接続の優先順位付けが必要

# 5Gプレミアムを推進する大きな可能性を秘めた QoS主導の提案

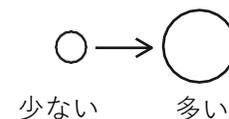


ユーザーが好む5Gプランの機能と5Gプレミアムに追加料金を支払う意思



# 7%

スマートフォンユーザーは、QoS主導のサービスに平均3~7%のプレミアムを支払うことを惜しまない



さまざまな収益化ルート  
の収益化の可能性

ベース:15~69歳の日本のスマートフォンユーザー

出典: エリクソンコンシューマーラボ 5Gの価値 2023年

# 5Gの価値を解放するために必要なもの



1

5Gの構築後は高性能の動画ストリーミング、ゲーム、その他の一般的なアプリケーションに対応するネットワーク最適化を優先し、ユーザーの満足度を高める

2

革新的なサービスバンドルを提供し、5Gが推進する新しい動画フォーマットとAR需要の高まりを活用する

3

重要な場所での5G性能の向上を優先し、消費者のロイヤルティを高め、解約率を最小限に抑制する

4

5G SAの機能とターゲットを絞ったセグメンテーションを活用し、スピード階層化、コンテンツバンドル、QoSベースの価格設定により、差別化された5G収益化戦略を探る





[ericsson.com/consumerlab](https://ericsson.com/consumerlab)